RYOBI®

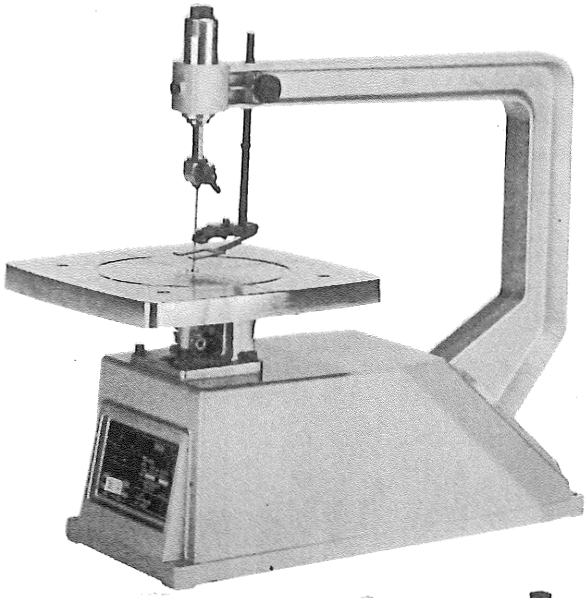
卓上糸ノコ盤

TF－50・TFE－550・TFE－550DX

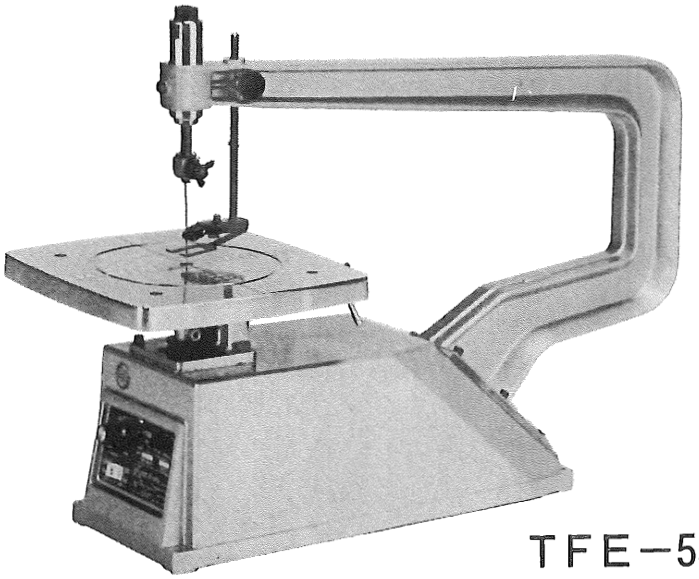
取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6982845



TF－50



TFE－550



TFE－550DX

●特　長

- 鋸刃張力はワンタッチでセッティングでき、しかも刃止具組立は、上下共自動刃止機構付ですから、鋸刃の取付は簡単で正確にできます。
- 寸法目盛付のテーブルは、左右に各々20°まで傾斜可能です。
- 鋸刃は自在の向きに変えられ、どの方向からでも切込みができます。
- 中抜き加工では、鋸刃は垂直に通せ、小さな中抜き加工も楽にこなせます。
- 固定アーム方式ですから振動の少ない安定作業ができます。
- ストローク速度に電子制御無段変速を採用、又500㎜のフトコロ寸法を確保していますので、多様な作業に適応できます。（TFE-550・TFE-550DX）
- 広いテーブル、バックアップローラー付の板押えにより安定作業ができます。

●用　途

- 木材、鉄、真鍮、アルミ等の板材の直・曲線切り、中抜加工。
- プラスチック等の切断
（ＴＦＥ-550・ＴＦＥ－550ＤＸ）

●通常付属品

大アサリ（金属・木工用）糸鋸刃　12本
六角レンチ（５mm）……１本
六角レンチ（３mm）……１本

●特別付属品（別販売）

大アサリ（金属・木工用）糸鋸刃
小アサリ（金属用）糸鋸刃
新建材用糸鋸刃　24山
木工用糸鋸刃　18山
大アサリ（木工堅木用）　18山
糸ノコ盤用スタンド（TFE-550ST）

●仕　様

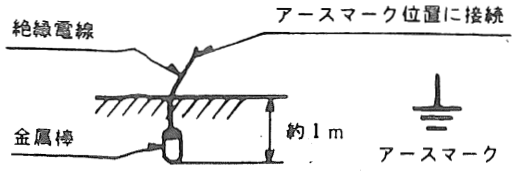
		ＴＦ－50	TFE-550	TFE-550DX
電　　圧		100Ｖ		
消費電力		200W		
周　波　数		50／60Hz		
ストロ	50Hz	950回/分	475～　950回/分	
ーク数	60Hz	1,100回/分	550～1,100回/分	
ストローク長		15mm		
最大切断厚		（木工）50mm	（鉄工）8 mm	（真鍮）10mm
フトコロ寸法		350mm	500mm	
テーブル寸法		248×248mm		300×400mm
重　　量		15.5kg	17kg	18kg
機体寸法	巾	250mm	250mm	300mm
	高さ	490mm	490mm	490mm
	奥行	540mm	690mm	715mm

●ご使用に当りましての注意事項

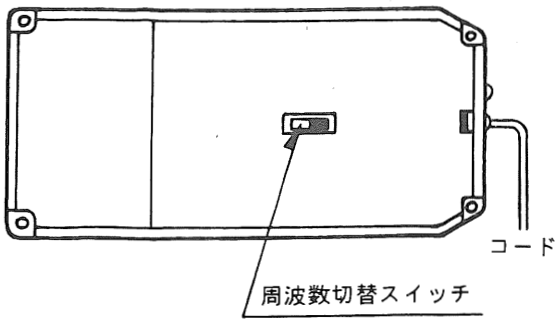
ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 作業の能率や安全のために切断材料に適した鋸刃を使用し、鋸刃は使用説明に従い、しっかりと取付けられているか確認して下さい。
- 切断中材料を無理に押しつけたり曲げたりすると鋸刃が破損することがありますので注意して下さい。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつけたりした場合は異状の有無を確認した後ご使用下さい。
- 運転中は鋸刃及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。切れ味の良い鋸刃を使用し、回転数を上げた後加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。　100Ｖ用のモーターを200Ｖで使用されますとモーターが発熱し危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。
- 本機はお子様の手の届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかよく確認して下さい。

- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 本機を使用される時は、感電事故を防止する為、必ずベース後面のアースマーク位置に、絶縁電線を固定し、接地して下さい。



- ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締付けられているか確認して下さい。
- 本機の持ち運びの時、アームは持たないで下さい。
- TFE-550・TFE-550DXは、電子制御無段変速の為、電源周波数(東日本は50Hz・西日本は60Hz)に本機の周波数切替えスイッチを合せる必要があります。ベース裏面の底カバー奥にあります周波数切替えスイッチを細い棒等で電源周波数に合せて下さい。(出荷時周波数切替えスイッチは50Hzに合せてあります。)



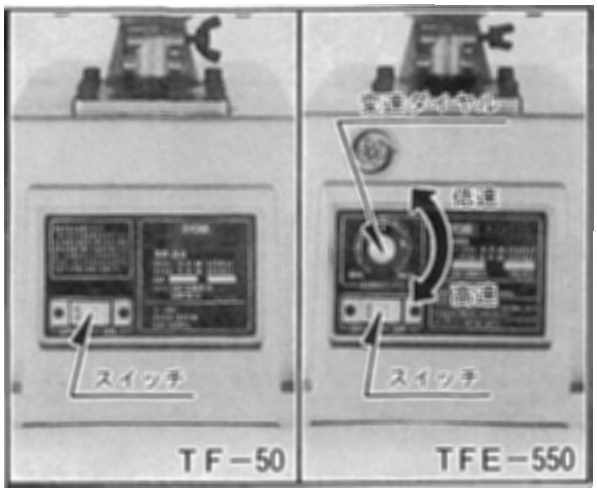
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売㈱営業所にお問い合せ下さい。

●スイッチ

- TFE-550・TFE-550DXの変速方法は、変速ダイヤルを右に回すと高速、左に回すと低速となります。

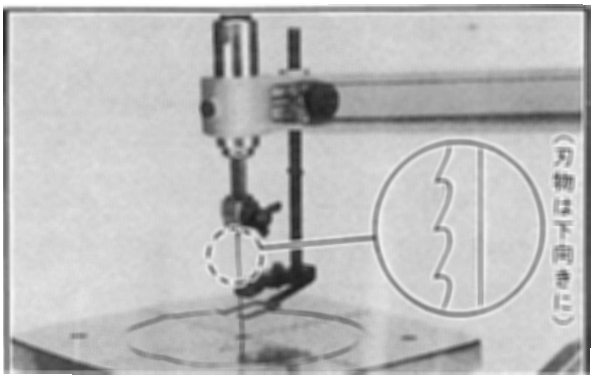
※プラスチック等を高速で切断した場合、熱変形することがあります。

※TFE-550・TFE-550DXでは周波数切換えが必要です。スイッチを入れる前に電源周波数を確認して下さい。

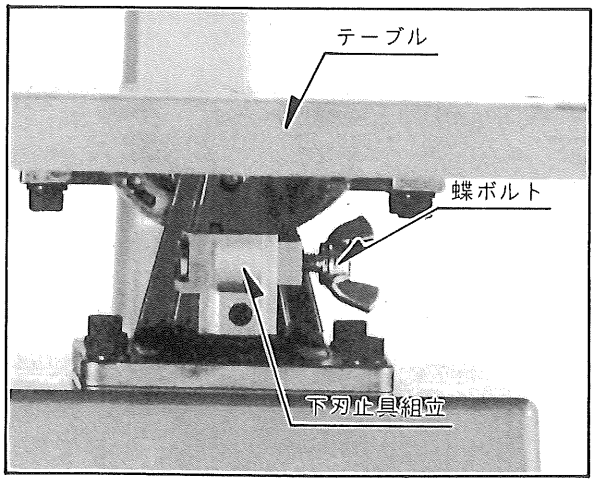


●鋸刃の取付け

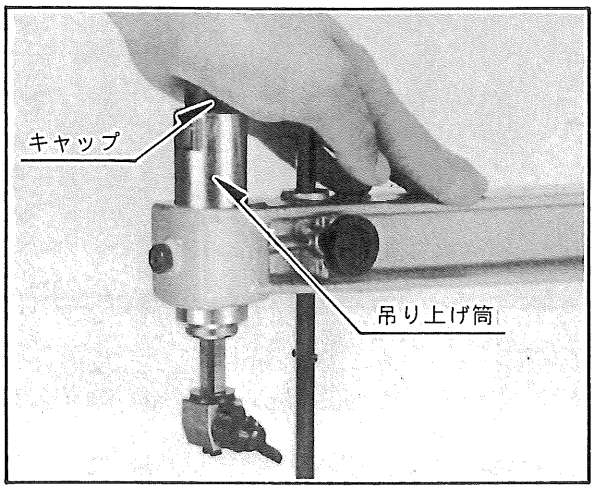
- 刃止具組立は上・下ともに蝶ボルトをゆるめますと、刃止口が自動的に開き、糸鋸刃の取付が簡単にできる自動刃止機構付です。



①下刃止具組立の蝶ボルトをゆるめ、糸鋸刃を下向きにして刃止口にさし込み蝶ボルトを締付けます。



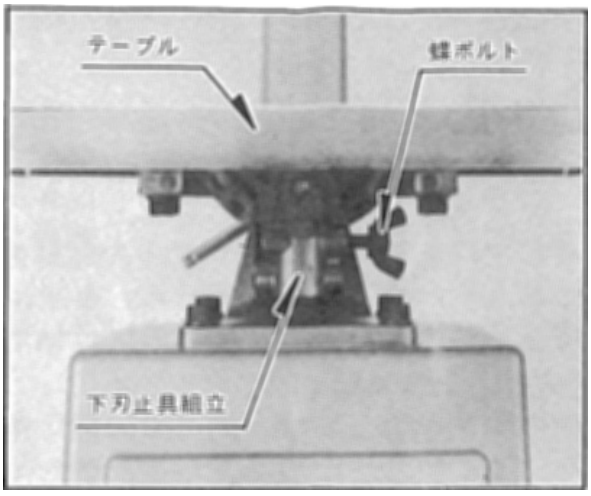
③キャップを押えながら、糸鋸刃を上刃止具に取付けます。
※糸鋸刃の張力は、キャップを吊り上げ筒上面まで押し込み、糸鋸刃を取付ければ適正となります。



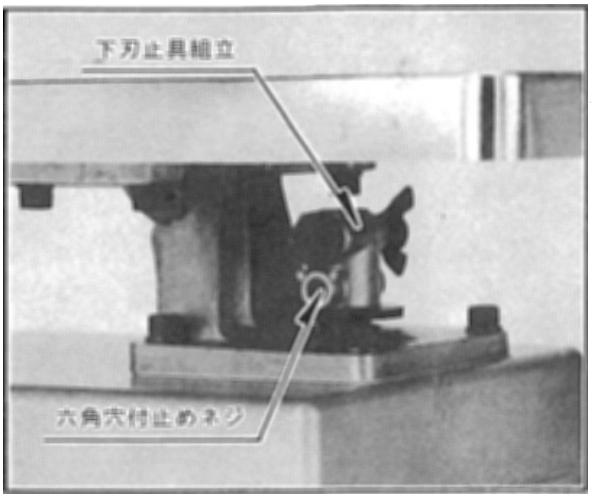
⑤次に上下刃止具組立を任意の角度に回し固定します。上刃止具組立は、吊り上げ筒が自在となり、吊り上げ筒から回して下さい。
(注意)糸鋸刃を取付ける時は、糸鋸刃が垂直でねじれのないように注意して取付けて下さい。

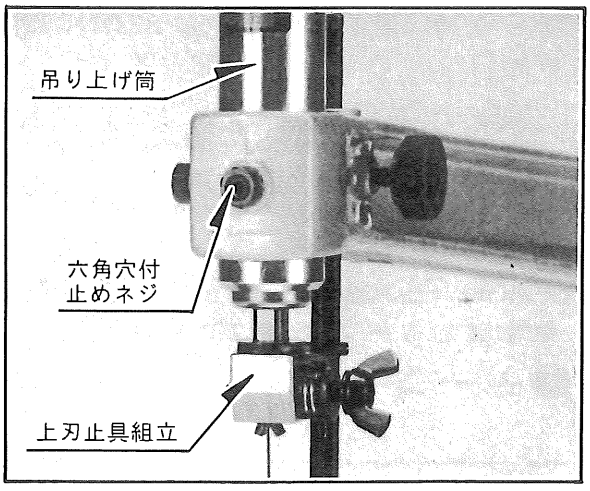


②上刃止具組立の蝶ボルトをゆるめ、上刃止口を開きます。



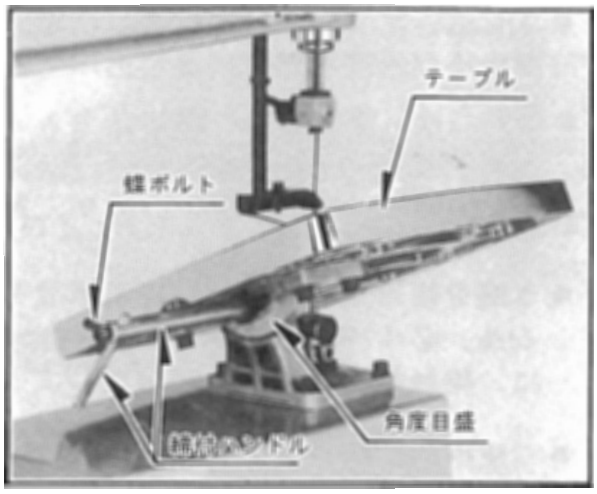
④糸鋸刃の取付角度を変える時は、上下刃止具組立の六角穴付止めネジを附属の六角レンチ(3㎜)でゆるめます。





●テーブル

●本機のテーブル面はニッケルメッキ処理ですから、傷つきにくく材料の送りもスムーズです。
又、材料にテーブル面からの汚れもつきません。



（テーブルの傾斜）

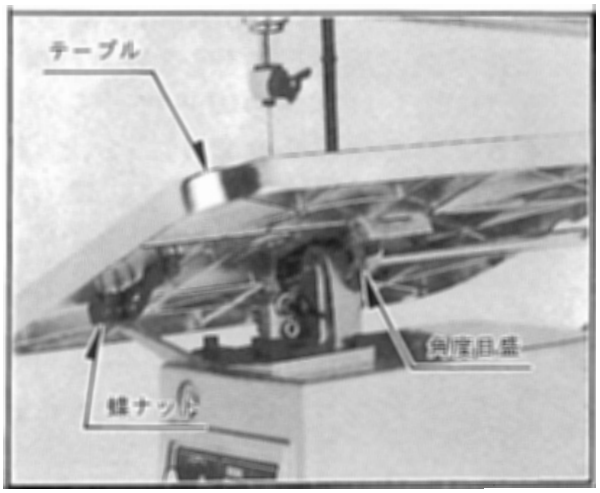
●締付けハンドルをゆるめますと、テーブルは左右各20°まで、自由に傾斜できます。

（注意）テーブルが下刃止具の蝶ボルトに当る場合、下刃止具を180°回して下さい。

●テーブルの傾斜角度を決め、締付けハンドルでテーブルを固定して下さい。

（注意）締付けハンドルがテーブル面より上に出る時は、締付けハンドルの蝶ボルトをゆるめ、テーブル面より下げて下さい。

●ＴＦＥ－550ＤＸでは、締付けハンドルと共にテーブル前側のテーブル固定用蝶ナットをゆるめて下さい。



（定規について—TF-50、TFE-550）

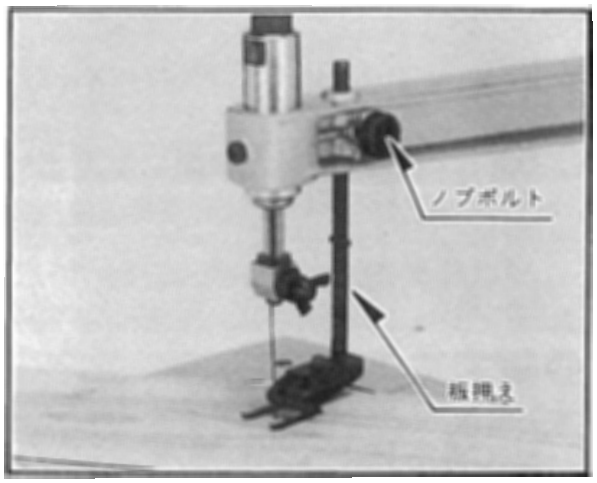
●本機は材料を定寸加工する時に、定規が固定できるように、テーブルに４ケ所の定規取付穴を設けてあります。

●定規は木材・金属・プラスチック等の材料を利用して寸法に合せ作成し、ボルト・ナット（Ｍ５）でテーブルに固定して下さい。

●板押えの調整

●板押えは、バックアップローラー付の板バネ方式です。

●板押えの調整は、ノブボルトをゆるめ板押えを材料の上におろした状態でノブボルトを固定します。材料の送りがスムーズに送ることができれば、板押えは適正です。送りにくい時は、板押えを少し上げ、スムーズに送ることができる高さに調整して下さい。

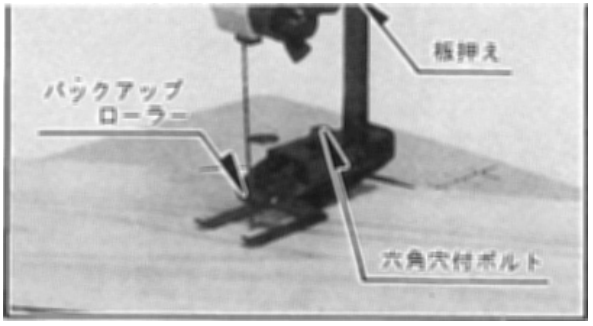


●バックアップローラーは、無負荷時に糸鋸刃の背面にかるく触れる程度に調整して下さい。

※鋸刃の向きをかえる場合は、バッ



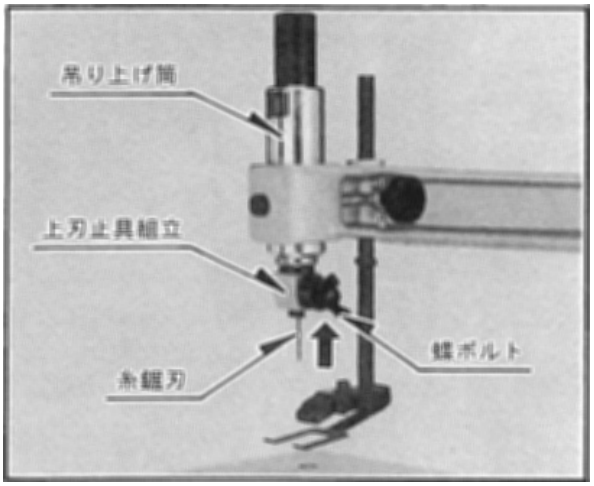
れないよう後方にさげて下さい。

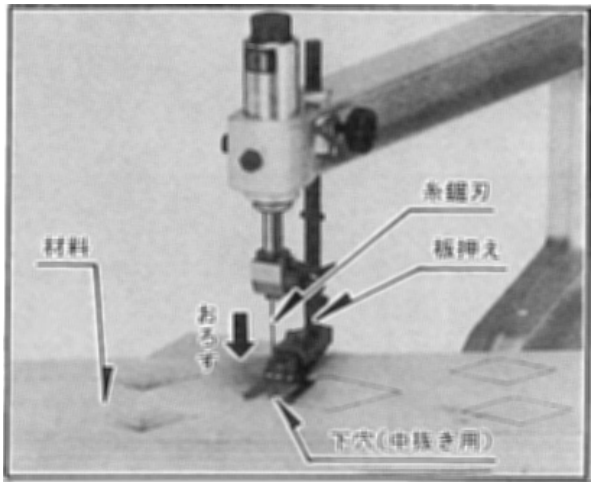


●中抜き加工

- 糸鋸刃を吊り上げ筒内に収納し、上刃止具組立に仮止めします。
- 加工材をテーブルにのせ、糸鋸刃を吊り上げ筒より垂直におろします。
- 糸鋸刃の取付けの要領で取付け加工して下さい。

※中抜き加工では糸鋸刃を材料に垂直に通しますので、小さな下穴で中抜き加工ができます。





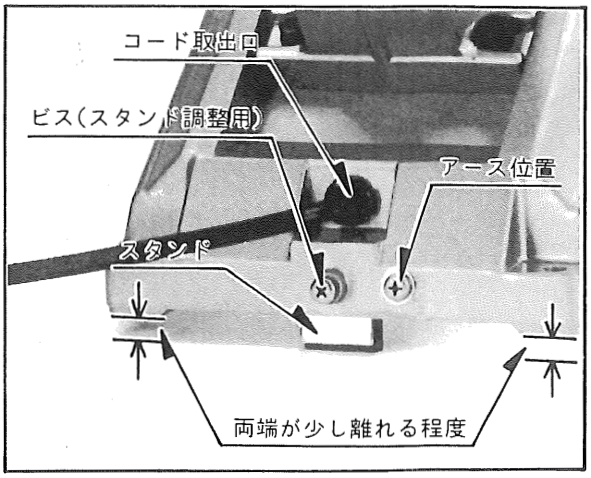
●作業台と設置

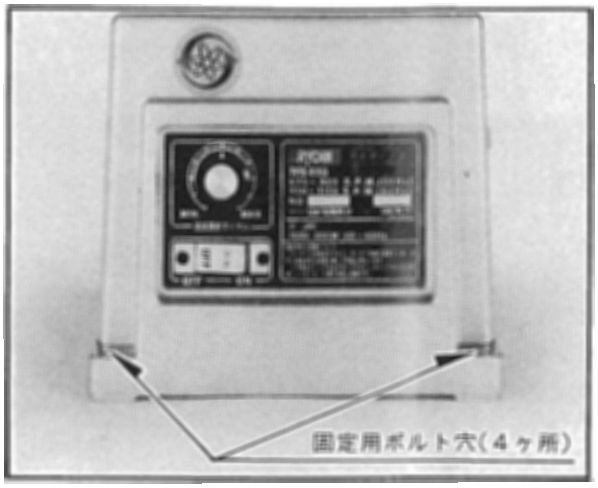
●作業台に置いて作業する時は、コード取出口の下にありますスタンドを出し、ベースの前面２箇所とスタンドの３箇所で本体を支持して下さい。

(注意)糸ノコ盤は上下振動が出易い機械ですので、作業台はしっかりしたものを用意して下さい。

(注意)スタンドはベースの後面の両端が作業台から少し離れる程度で、できるだけ低くして使用して下さい。

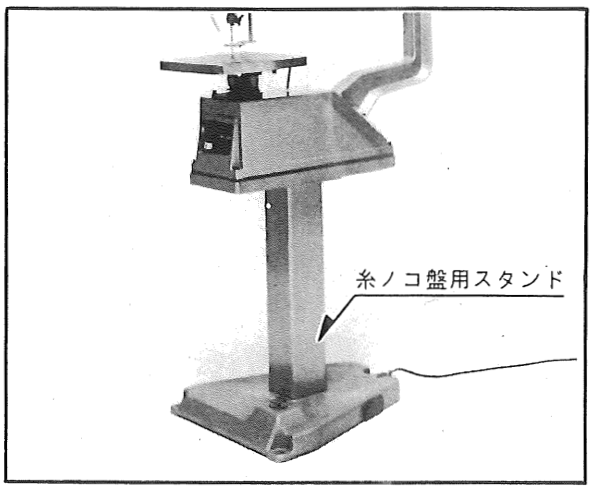
●作業台等に据え付ける時は、ベース端の４箇所の固定用ボルト穴をご利用下さい。





●糸ノコ盤用スタンド（TFE-550ST）

●本機には、専用の糸ノコ盤用スタンド(TFE-550ST)を特別付属品（別販売）として用意しております。
作業性・安全性に優れたフットスイッチ付の専用スタンドをご利用下さい。

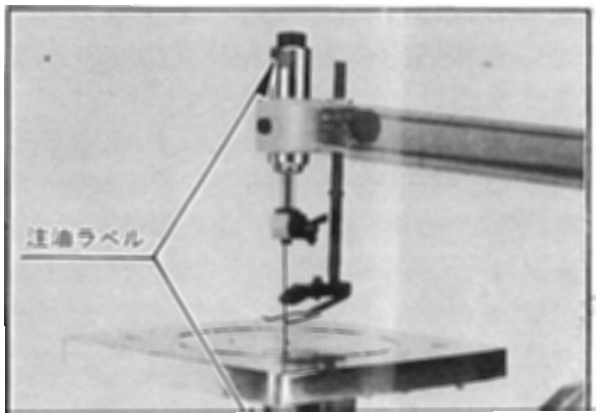


●切削油

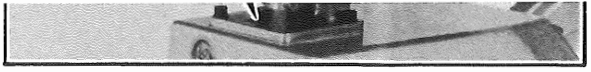
●鉄、アルミ等の金属板及びプラスチック板を切る時は、放熱のため少量の油(ミシン油等)を注ぎ切削して下さい。

●保守と点検

●使用後は各部を清掃して下さい。又、使用前及び使用後には上下２ヶ所の注油ラベル指示部に注油（ミシン油等）して下さい。



● 各ネジ類がしっかり締付けられて
るか確認して下さい。



この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、もしくはリョービ販売㈱営業所にお問い合せ下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元

RYOBI リョービ販売 株式会社

RYOBI リョービ 株式会社